

【留意事項】

- (1) 運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
 ※1 1回線送電線(1バンク運用)のため1回線(1バンク)設備容量を記載
 ※2 3回線送電線(3バンク運用)のため1回線(1バンク)故障時を考慮し2回線(2バンク)分の容量を記載
 ※3 4回線送電線(4バンク運用)のため1回線(1バンク)故障時を考慮し3回線(3バンク)分の容量を記載
- (2) 送電線の空容量は、同一送電線においても連系点によって異なる場合がありますなど、連系点が決まらない状況で正確な空容量を算定することはできません。このため、本表における空容量の数値は、目安であり、ご希望の連系点によっては、空容量が増減する可能性があるため、送電系統への接続を希望される場合には、接続検討をお申込みいただき、その検討の中で連系点に応じた空容量を精査した上で、必要な対策を回答いたします。
- (3) 原則として熱容量に基づく空容量を記載しております。その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (4) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可否が変更となる場合があります。適用不可の場合の理由は以下のとおりです。
 #1 基幹系ループ系統のため
 #2 1回線送電線のため
 #3 1バンク変電所(分割運用等含む)のため
 #4 配電用変電所のため(高压電源の系統連系の場合、N-1電制は対象外となります。)
 #5 安定度制約のため(制約が確認できているもの)
 #6 2回線送電線の分割運用等のため
- (5) N-1電制適用可能容量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能容量(上位系等考慮なし)の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討を行い必要な対策を回答します。その結果、適用可能容量が変更となる場合があります。なお、高压系統に接続される電源の場合、N-1電制は対象外となります。
- (6) 発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆潮流対策が必要になる可能性があります。
- (7) 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。なお、連系先が3年以内に増強した設備の場合、今後増強予定の場合、または、電源接続案件募集プロセスが現在進行中のエリアや、フェンス管理している送電線については、運用容量、空容量、またはN-1電制適用可否・N-1電制適用可能容量について別途検討が必要等の理由により、備考欄に「●」を記載しております。
- (8) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開していません。
- (9) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能容量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (10) 電力広域的運営推進機関から示された「想定潮流の合理化」適用後の空容量です。
- (11) 空容量は主に送電線や変圧器容量に基づき算定しており、変電所構内機器の制約などは考慮していません。このため、連系にあたり変電所構内機器の取替が必要となる場合があります。
- (12) 会社間連系または他エリアとの接しよう送電線・変圧器であり電源の接続に関して別途協議が必要な設備については、備考欄に「◆」を記載しております。
- (13) 進行中の電源接続案件募集プロセスの状況によって、空き容量を見直す場合があります。
- (14) 離島については、系統規模が小さいことから、系統連系に係る申込みは個別に検討、協議させていただきます。
- (15) 暫定的な系統容量の確保は、不備のない契約申込み書類を付けた日となりますが、公表している空容量は契約申込みの書類不備解消を確認してから算定しております。
 このため、空容量以下の容量の系統連系を希望される場合であっても、上位系統の送変電設備の増強工事が必要となる場合があります。増強工事内容については、接続検討にて検討を行い回答いたします。
- (16) 配電用変圧器等の設備容量、運用容量値は、変圧器本体の値を記載しております。また、配電用変圧器等の空容量は、変圧器が複数台ある場合は各変圧器のうち最小値を記載しております。
- (17) ノンファーム型接続欄には、対象設備にノンファーム型接続を適用した場合、「適用」と記載しております。
- (18) ノンファーム適用系統欄のうち、当該設備欄は、その設備がノンファーム型接続の起因設備である場合、「対象」と記載しております。
 また、上位系のノンファーム設備欄には、ノンファーム型接続の起因となる上位系の設備番号(送電線No, 変電所No, フェンスNo)を記載しております。

(1)一次変圧器(275/66kV, 154/66kV)

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量(100%×台数)(MW)	運用容量値(MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能容量(MW)	ノンファーム型接続	ノンファーム適用系統		備考
		一次	二次					当該設備	上位系等考慮				当該設備	上位系のノンファーム設備	
601	南相馬	275	66	3	285	228	熱容量	0.0	0.0	可	11	-	-	-	※2
602	福島	275	66	3	285	223	熱容量	0.0	0.0	可	62	-	-	-	※2 ●
603	東福島	154	66	2	285	171	熱容量	0.0	0.0	-	-	-	-	-	●
604	須賀川	154	66	3	285	223	熱容量	0.0	0.0	可	62	-	-	-	※2
605	西福島	154	66	3	380	280	熱容量	151.4	114.0	可	76	-	-	-	※2
606	郡山	154	66	4	475	399	熱容量	255.8	0.0	可	76	-	-	-	※3
607	日和田	154	66	3	285	228	熱容量	72.9	0.0	可	57	-	-	-	※2
608	泉崎	154	66	3	427	305	熱容量	36.1	0.0	可	122	-	-	-	※2
609	平	154	66	4	427	342	熱容量	22.6	0.0	可	85	-	-	-	※3
610	北平	154	66	2	237	109	熱容量	0.0	0.0	可	33	-	-	-	
611	北福島	154	66	2	190	114	熱容量	0.0	0.0	-	-	-	-	-	●
612	駒ヶ嶺	154	66	2	190	114	熱容量	0.0	0.0	-	-	-	-	-	●
613	西白河	154	66	2	285	171	熱容量	15.7	0.0	可	42	-	-	-	
614	会津	154	66	3	285	202	熱容量	112.8	0.0	可	83	-	-	-	※2
615	若松	154	66	3	285	228	熱容量	220.5	0.0	可	57	-	-	-	※2

※上表の空容量は、変圧器の一次側と二次側の母線空容量の小さい方を示しております。上表にない電気所の空容量は、電気所に接続する送電線の空容量を参考に確認をお願いいたします。

(2)配電用変圧器等(66/6.6kV, 66/33kVなど)

変電所 No	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100%×台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量 (MW)		N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	ノンファーム型 接続	ノンファーム適用系統		備考
		一次	二次					当該設備	上位系等考慮				当該設備	上位系のノン ファーム設備	
6101	西福島	66	6.6	2	33.2	33.2	熱容量	14.9	14.9	不可 #4	-	-	-	-	
6102	飯坂	66	33	1	14.2	14.2	熱容量	0.0	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
		66	6.6	3	52.2	52.2	熱容量	15.3	15.3	不可 #4	-	-	-	-	
6103	6103	33	6.6	1	9.5	9.5	熱容量	8.3	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6104	6104	33	6.6	1	5.7	5.7	熱容量	1.7	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6105	清水	66	6.6	3	57.0	57.0	熱容量	20.1	20.1	不可 #4	-	-	-	-	
6106	栄町	66	6.6	3	57.0	57.0	熱容量	21.5	21.5	不可 #4	-	-	-	-	
6107	大森	66	6.6	3	57.0	57.0	熱容量	18.3	18.3	不可 #4	-	-	-	-	
6108	板谷	66	6.6	1	9.5	9.5	熱容量	9.7	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6201	金谷川	66	6.6	2	33.2	33.2	熱容量	12.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6202	腰浜	66	6.6	3	66.5	66.5	熱容量	21.8	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6203	6203	66	6.6	1	5.7	5.7	熱容量	5.9	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6204	保原	66	6.6	3	47.4	47.4	熱容量	10.2	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6205	鎌田	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	19.8	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6206	二本松	66	6.6	3	52.2	52.2	熱容量	10.6	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6207	安達	66	33	1	14.2	14.2	熱容量	1.7	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
		66	6.6	2	23.7	23.7	熱容量	7.2	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6208	6208	33	6.6	1	5.7	5.7	熱容量	2.6	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6301	杉田	66	6.6	3	42.6	42.6	熱容量	5.8	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6302	本宮	66	6.6	3	61.7	61.7	熱容量	9.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6303	岩代	66	33	1	9.5	9.5	熱容量	2.4	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
		66	6.6	2	23.7	23.7	熱容量	5.9	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6304	6304	33	6.6	1	9.5	9.5	熱容量	0.0	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6401	伊達	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	15.2	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6402	笹木野	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	12.8	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6403	国見	66	6.6	1	19.0	19.0	熱容量	18.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6404	梁川	66	6.6	3	38.0	38.0	熱容量	6.4	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6501	原町	66	6.6	3	52.2	52.2	熱容量	13.9	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6502	小高	66	6.6	2	28.4	28.4	熱容量	5.7	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6503	原町南	66	6.6	1	19.0	19.0	熱容量	16.6	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6504	飯館	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	0.0	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6505	6505	6.6	6.6	1	10.2	10.2	熱容量	1.5	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6506	川俣	66	6.6	2	33.2	33.2	熱容量	10.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6507	浪江	66	6.6	3	33.2	33.2	熱容量	8.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6508	富岡	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	14.2	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6509	大熊	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	19.1	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6601	駒ヶ嶺	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	12.0	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6602	中村	66	6.6	3	52.2	52.2	熱容量	13.6	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6603	鹿島	66	6.6	2	28.4	28.4	熱容量	10.2	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6701	日和田	66	6.6	2	33.2	33.2	熱容量	11.7	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6702	久保田	66	6.6	3	76.0	76.0	熱容量	21.9	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6703	熱海	66	6.6	2	28.4	28.4	熱容量	10.5	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6704	喜久田	66	6.6	3	57.0	57.0	熱容量	12.7	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6705	本宮南	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	19.9	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6706	大槻	66	6.6	3	57.0	57.0	熱容量	17.0	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6707	郡山西部	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	17.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6801	郡山	66	6.6	3	57.0	57.0	熱容量	11.9	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6802	細沼	66	6.6	3	52.2	52.2	熱容量	16.6	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6803	船引	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	13.9	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6804	三春	66	22	1	9.5	9.5	熱容量	9.5	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
		66	6.6	2	33.2	33.2	熱容量	5.7	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6805	6805	22	6.6	1	5.7	5.7	熱容量	4.2	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6806	大越	66	6.6	2	33.2	33.2	熱容量	8.9	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6807	諏訪	66	6.6	3	66.5	66.5	熱容量	20.6	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6808	郡山駅前	66	6.6	2	57.0	57.0	熱容量	31.0	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6809	久留米	66	22	1	9.9	9.9	熱容量	2.4	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
		66	6.6	3	76.0	76.0	熱容量	21.1	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6810	関森	22	6.6	1	9.5	9.5	熱容量	2.2	0.0	不可 #4	-	-	-	-	

変電所 No	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100%×台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量 (MW)		N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	ノンファーム型 接続	ノンファーム適用系統		備考
		一次	二次					当該設備	上位系等考慮				当該設備	上位系のノン ファーム設備	
6811	小野新町	66	22	1	9.5	9.5	熱容量	9.5	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
		66	6.6	2	28.4	28.4	熱容量	11.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6812	6812	66	6.6	1	2.8	2.8	熱容量	0.9	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6813	6813	3.3	6.6	1	4.2	4.2	熱容量	0.7	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6814	上川内	66	6.6	1	9.5	9.5	熱容量	7.2	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6815	6815	66	6.6	1	8.5	8.5	熱容量	0.3	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6901	泉崎	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	11.2	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6902	東釜子	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	17.9	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6903	棚倉	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	10.6	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6904	塙町	66	6.6	2	23.7	23.7	熱容量	6.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6905	矢祭	66	6.6	2	19.0	19.0	熱容量	7.1	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6906	白坂	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	11.5	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6907	長沼	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	11.4	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6A01	南湖	66	6.6	3	52.2	52.2	熱容量	10.1	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6A02	白河	66	33	1	14.2	14.2	熱容量	9.4	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
		66	6.6	3	57.0	57.0	熱容量	9.2	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6A03	羽鳥	66	6.6	1	9.5	9.5	熱容量	7.2	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6A04	6A04	33	6.6	1	9.5	9.5	熱容量	4.1	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6B01	南須賀川	66	6.6	3	57.0	57.0	熱容量	16.5	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6B02	鏡石	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	12.0	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6B03	森宿	66	6.6	3	47.4	47.4	熱容量	8.9	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6B04	笹川	66	6.6	3	52.2	52.2	熱容量	11.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6B05	石川	66	6.6	3	47.4	47.4	熱容量	15.2	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6B06	矢吹	66	6.6	3	47.4	47.4	熱容量	6.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6C01	平大町	66	6.6	3	66.5	66.5	熱容量	20.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6C02	四倉	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	10.5	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6C03	木戸	66	6.6	2	33.2	33.2	熱容量	11.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6C04	6C04	66	6.6	1	2.8	2.8	熱容量	0.2	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6C05	6C05	6.6	6.6	1	5.7	5.7	熱容量	0.9	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6C06	6C06	3.3	6.6	1	7.1	7.1	熱容量	1.3	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6C07	6C07	66	6.6	1	19.0	19.0	熱容量	0.0	0.0	不可 #3	-	-	-	-	●
6C08	好間	66	33	1	5.7	5.7	熱容量	0.0	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
		66	6.6	3	66.5	66.5	熱容量	19.2	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6C09	6C09	33	6.6	1	4.2	4.2	熱容量	3.2	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6D01	平	66	6.6	2	33.2	33.2	熱容量	11.0	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6D02	東平	66	6.6	3	57.0	57.0	熱容量	21.8	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6D03	湯本第一	66	33	1	9.5	9.5	熱容量	0.0	0.0	-	-	-	-	-	●
		66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	16.4	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6D04	上遠野	33	6.6	1	19.0	19.0	熱容量	0.0	0.0	不可 #4	-	-	-	-	●
6D05	6D05	33	6.6	1	5.7	5.7	熱容量	0.1	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6D06	北小名浜	66	6.6	3	47.4	47.4	熱容量	15.0	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6D07	泉町	66	6.6	3	66.5	66.5	熱容量	10.9	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6D08	植田	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	15.1	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6D09	錦	66	6.6	3	52.2	52.2	熱容量	14.0	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6D10	6D10	66	6.6	1	5.7	5.7	熱容量	3.6	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6D11	6D11	66	6.6	1	4.7	4.7	熱容量	0.7	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
		66	33	1	1.9	1.9	熱容量	0.5	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6D12	6D12	3.3	33	1	1.9	1.9	熱容量	0.5	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6D13	小名浜	66	6.6	3	57.0	57.0	熱容量	17.9	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6E01	喜多方	66	6.6	3	52.2	52.2	熱容量	16.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6E02	岩月	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	19.6	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6E03	猪苗代	66	33	1	9.5	9.5	熱容量	8.8	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
		66	6.6	3	33.2	33.2	熱容量	7.5	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6E04	更科	66	6.6	1	14.2	14.2	熱容量	6.6	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6E05	神指	66	6.6	3	52.2	52.2	熱容量	17.8	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6E06	滝沢	66	33	1	9.5	9.5	熱容量	10.4	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
		66	6.6	3	47.4	47.4	熱容量	15.2	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6E07	河東	66	6.6	2	28.4	28.4	熱容量	16.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6E08	福良配電塔	33	6.6	1	9.5	9.5	熱容量	10.1	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6E09	裏磐梯配電塔	33	6.6	1	9.5	9.5	熱容量	8.7	0.0	不可 #4	-	-	-	-	

変電所 No	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100%×台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量 (MW)		N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	ノンファーム型 接続	ノンファーム適用系統		備考
		一次	二次					当該設備	上位系等考慮				当該設備	上位系のノン ファーム設備	
6F01	門田	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	19.8	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6F02	本郷	66	33	1	5.7	5.7	熱容量	4.7	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
		66	6.6	2	33.2	33.2	熱容量	14.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6F03	6F03	33	6.6	1	5.7	5.7	熱容量	5.0	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6F04	6F04	66	6.6	2	15.2	15.2	熱容量	4.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6F05	6F05	66	6.6	1	5.7	5.7	熱容量	6.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6F06	田島	66	6.6	2	28.5	28.5	熱容量	11.0	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6F07	八総	66	6.6	1	9.5	9.5	熱容量	10.0	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6F08	6F08	66	6.6	2	19.0	19.0	熱容量	10.0	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6F09	城東	66	6.6	3	57.0	57.0	熱容量	21.6	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6F10	坂下	66	6.6	2	38.0	38.0	熱容量	19.3	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6G01	6G01	154	33	2	57.0	34.2	熱容量	17.3	4.0	可	8.5	-	-	-	
		154	11	2	41.8	25.0	熱容量	5.9	4.0	可	6.2	-	-	-	
		11	6.6	1	2.8	2.8	熱容量	3.1	3.1	不可 #4	-	-	-	-	
6G02	小林	33	6.6	2	19.0	19.0	熱容量	10.4	4.0	不可 #4	-	-	-	-	
6H01	6H01	154	22	1	28.5	28.5	熱容量	18.9	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6H02	野沢	22	6.6	2	15.2	15.2	熱容量	6.5	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6H03	松ノ原	22	6.6	1	5.7	5.7	熱容量	6.1	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6H04	6H04	22	6.6	1	5.7	5.7	熱容量	5.9	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6H05	6H05	3.3	22	1	1.9	1.9	熱容量	0.6	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
6J01	いわき	154	6.6	2	28.5	28.5	熱容量	0.0	0.0	不可 #4	-	-	-	-	●
6J02	平田	154	6.6	2	57.0	57.0	熱容量	19.9	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6J03	6J03	154	11	1	19.0	19.0	熱容量	1.2	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
		11	6.6	1	5.7	5.7	熱容量	6.0	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6J04	6J04	154	11	1	22.8	22.8	熱容量	0.2	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
		11	6.6	2	22.8	22.8	熱容量	9.9	0.0	不可 #4	-	-	-	-	
6J05	6J05	154	11	1	23.7	23.7	熱容量	1.4	0.0	不可 #3	-	-	-	-	
		11	6.6	1	5.7	5.7	熱容量	5.8	0.0	不可 #4	-	-	-	-	

※設備実態に合わせて設備容量や運用容量の一部を見直しており、これに伴い空容量やN-1電制適用可能量の一部も見直しております。